



2015年10月23日

報道関係者各位

東急リバブル株式会社

女性営業職の活躍を推進
新制度「営業職キャリアパスプログラム」を導入
～産前産後のモチベーション維持と営業継続を支援～

東急リバブル株式会社（代表取締役社長：榎真二、本社：東京都渋谷区）は、女性営業職の活躍推進の一環として、産前産後のモチベーション維持と営業継続を支援するための新制度「営業職キャリアパスプログラム」を導入いたしましたので、お知らせいたします。

当社では近年、女性営業職が増加傾向にあり、2015年10月時点で、全営業職に占める女性営業職の割合は約14%となっています。また、本年4月に新卒採用した総合職に占める女性の割合は23.6%に達し、当社の中核事業であるリテール売買仲介を始め、ホールセール、賃貸仲介、新築販売受託等、幅広い分野において営業として活躍しています。

こうした背景を受け、女性が能力やスキルを発揮し、各事業で営業職としてのキャリアを築いていけるよう、このたび「営業職キャリアパスプログラム」を導入いたしました。

本制度は、妊娠・出産・育児を伴う営業職のための制度で、産休開始予定日が属する期（※）については、「営業職」、「事務職」から処遇の選択が可能になりました。また、育児休業から復帰後は、営業目標の軽減が受けられる期間を、従来の1年間から子が小学校3年生末になるまで延長いたしました。

さらに、制度の整備に加え、出産・育児に関する制度や配慮事項などをまとめた対応マニュアルを配布し、出産・育児を経ても営業職として活躍していける風土醸成を図ります。

当社では引き続き、社員が男女ともに能力発揮できる働きがいのある職場環境づくりに努めてまいります。

※：会計年度の4～9月を上期、10～3月を下期とし、産休開始予定日が属する何れかの期において適用

以上

— 本件に関するお問い合わせ —
東急リバブル株式会社
経営管理本部 経営企画部 広報課
櫻井・藤田
TEL：03-3463-3607